

野草の天ぷらを食べる !!

里山の環境は心のふるさと



春の野草観察と天ぷらを楽しむ会

NPO法人宮代水と緑のネットワーク 宮代野草クラブ

宮代町は自然がたくさん残っているといわれています。しかしながら、宅地開発や田の天地返しにより、野原に生える野草は急速に失われています。宮代野草クラブは、新しい村の8カ所の野草保全地を中心に、希少になった野草の保護活動をしています。春の野草を観察しながら、摘み取った野草を天ぷらにして試食します。

日 時 平成29年4月9日(日) 9時30分～12時30分
 集合場所 新しい村 広場ステージ前
 観察コース 広場ステージ前 → ホツク田んぼ → 山崎山の雑木林5号地 → 村の集会所(天ぷら会場)
 参加費 大人300円 子供200円
 申し込み 宮代町役場 環境推進担当 0480-34-1111 (申込多数の時、締め切る場合があります)

この時期に見ることが出来る野草 (○印は食べられる ◎美味しい)

○	セイヨウタンポポ		キューリグサ	保護	シュンラン(準絶滅危惧種S)
保護	シロバナタンポポ		スズメノテッポウ	◎	ツリガネニンジン
	ヒメオドリコソウ	有毒	ノウルシ(準絶滅危惧種N)		タチツボスミレ
	ホトケノザ	有毒	タガラシ		マルバスマレ
○	ナズナ(春の七草)	有毒	ケキツネノボタン	○	カキドオシ
◎	セリ(春の七草)		ノミノフスマ	○	ウワミズザクラ
○	ハハコグサ(春の七草)		ムラサキサギゴケ	?	ハナニラ(アルゼンチン原産)
○	ハコベ(春の七草)	○	カラスノエンドウ	◎	ニワトコ
○	コオニタビラコ(春の七草)	○	スズメノエンドウ	◎	タラノメ
○	タネツケバナ	◎	ヨモギ		キランソウ
○	ハルジオン	◎	ノビル	有毒	ヒガンバナ
○	スギナ	◎	セイタカアワダチソ(北米原産)	有毒	マユミ(赤い仮種皮)
○	ツクシ		ツボスミレ	○	ドクダミ
○	レンゲ(ゲンゲ)		ノジスミレ		ヘビイチゴ
	オオジシバリ		オオイヌノフグリ		

春の七草

「芹 なづな 御行 はこべら 仏座 すずな すずしろ これぞ七種(ななくさ)」 河海抄

セリ、ナズナ(ペンペン草)、ゴギョウ(ハハコグサ)、ハコベラ(ハコベ)、ホトケノザ(コオニタビラコ)、スズナ(カブ)、スズシロ(大根)